



## 平成30年6月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年10月20日

上場取引所 東

上場会社名 ゲンキー株式会社  
 コード番号 2772 URL <http://www.genky.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 藤永 賢一  
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理本部長 (氏名) 上田 匡英  
 四半期報告書提出予定日 平成29年10月30日  
 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

TEL 0776-67-5240

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成30年6月期第1四半期の連結業績(平成29年6月21日～平成29年9月20日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年6月期第1四半期	23,686	14.4	1,071	1.0	1,137	1.7	781	3.0
29年6月期第1四半期	20,706	14.8	1,061	72.4	1,117	66.6	759	73.5

(注) 包括利益 30年6月期第1四半期 816百万円 (8.6%) 29年6月期第1四半期 751百万円 (72.1%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年6月期第1四半期	55.43	—
29年6月期第1四半期	53.84	—

(注) 1. 当社は、平成29年4月11日付で普通株式1株につき2株の割合をもって株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり四半期純利益」を算定しております。  
 2. 当第1四半期連結累計期間における「潜在株式調整後1株当たり四半期純利益」については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。  
 3. 前第1四半期連結累計期間における「潜在株式調整後1株当たり四半期純利益」については、希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため記載しておりません。

#### (2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年6月期第1四半期	52,527		15,818		30.1	
29年6月期	51,868		15,178		29.3	

(参考) 自己資本 30年6月期第1四半期 15,818百万円 29年6月期 15,178百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年6月期	—	20.00	—	12.50	—
30年6月期	—	—	—	—	—
30年6月期(予想)	—	10.00	—	10.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

当社は、平成29年4月11日付で普通株式1株につき2株の割合をもって株式分割を行っております。平成29年6月期第2四半期末につきましては、当該株式分割前の実際の配当金の額を記載しております。平成29年6月期期末及び平成30年6月期(予想)の配当金については、当該株式分割を考慮した金額を記載しております。平成29年6月期期末配当金には、記念配当2円50銭が含まれております。

### 3. 平成30年6月期の連結業績予想(平成29年6月21日～平成30年6月20日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	47,800	17.4	2,100	9.6	2,260	11.0	1,500	8.7	99.96
通期	103,000	23.5	4,600	19.5	4,850	18.6	3,370	18.4	224.58

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

1株当たり当期純利益は、平成29年9月27日を払込期日とする公募による新株式発行(1,235,000株)を考慮した予定期中平均株式数により算出し、平成29年10月25日を払込期日とする第三者割当による新株式発行(上限165,000株)は払込期日前のため考慮しておりません。

#### ※ 注記事項

- 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
 新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)
- 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年6月期1Q	14,103,200 株	29年6月期	14,103,200 株
② 期末自己株式数	30年6月期1Q	1,116 株	29年6月期	1,084 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	30年6月期1Q	14,102,091 株	29年6月期1Q	14,102,214 株

当社は、平成29年4月11日付で普通株式1株につき2株の割合をもって株式分割を行っております。平成29年6月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、発行済株式数(普通株式)を算定しております。

※四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(重要な後発事象)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間（平成29年6月21日～平成29年9月20日）におけるわが国経済は、企業収益の改善が進み、雇用・所得環境は緩やかな回復基調にあるものの、消費者の節約志向は根強く、また海外経済の不確実性もあり、景気の先行きは依然として不透明な状況で推移いたしました。

当社グループを取り巻く経営環境につきましても、同業他社による積極的な出店やネット販売の拡大に加え、M&A等の業界再編の動きが見られるなど、依然として厳しい状況が続いております。

このような状況の中、当社グループは、「近所で生活費が節約できるお店」をコンセプトに、地域シェアを高めるためドミナントエリア構築に邁進いたしました。また、異業種を交えた価格競争が激化する中、従来のメガドラッグストアを進化させたNew300坪タイプのディスカウントドラッグをレギュラー店と位置づけ、EDLC（アプリデイローコスト）及びEDLP（アプリデイロープライス）の追求に尽力いたしました。

当第1四半期連結累計期間における新規出退店につきましては、New300坪タイプの店舗を岐阜県に3店舗、福井県に1店舗、愛知県に4店舗、石川県に1店舗出店し、従来のメガドラッグストアを1店舗閉店いたしました。これにより、当第1四半期連結会計期間末における店舗数は、売場面積300坪超の大型店80店舗、300坪タイプ116店舗、小型店4店舗の合計200店舗となりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間における売上高は236億86百万円と前第1四半期連結累計期間に比べ29億80百万円(14.4%)増加いたしました。利益に関しましては、経常利益11億37百万円と前第1四半期連結累計期間に比べ19百万円(1.7%)の増加、親会社株主に帰属する四半期純利益は7億81百万円と前第1四半期連結累計期間に比べ22百万円(3.0%)の増加となりました。

次に、当第1四半期連結累計期間における業態別の売上高を見ますと、「大型店」133億27百万円、「300坪タイプ」96億13百万円、「小型店」1億68百万円、「その他」5億76百万円となりました。また、商品別の内訳では、「食品」135億12百万円、「雑貨」38億28百万円、「化粧品」32億63百万円、「医薬品」26億16百万円、「その他」4億65百万円となりました。

当社は平成29年7月21日開催の取締役会において、平成29年12月21日（予定）を期日として、当社単独による株式移転により純粋持株会社（完全親会社）である「Genky Drug Stores 株式会社」を設立することを決議し、平成29年9月8日開催の定時株主総会において承認されたことを経て、持株会社体制に移行する予定であります。

これにより、当社株式は平成29年12月18日に上場廃止、「Genky Drug Stores 株式会社」株式が同月21日に株式会社東京証券取引所第一部へ上場を行う予定であります。

### (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ6億59百万円増加し、525億27百万円となりました。これは主に、商品が5億20百万円、有形固定資産が6億28百万円増加した一方、現金及び預金が6億49百万円減少したことによるものです。

負債合計は、前連結会計年度末に比べ19百万円増加し、367億9百万円となりました。これは主に、買掛金が5億67百万円、短期借入金が4億円増加した一方、未払金が2億30百万円、未払法人税等が2億93百万円、長期借入金が5億7百万円減少したことによるものです。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ6億40百万円増加し、158億18百万円となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当連結会計年度（平成30年6月期）の業績見通しにつきましては、平成29年7月21日に公表いたしました連結業績予想から変更ありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年6月20日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年9月20日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,111,724	1,462,474
売掛金	797,978	820,113
商品	12,106,574	12,626,921
貯蔵品	21,176	25,408
その他	1,343,245	1,267,180
流動資産合計	16,380,699	16,202,099
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	24,227,904	24,784,308
その他(純額)	6,385,538	6,457,138
有形固定資産合計	30,613,442	31,241,446
無形固定資産	255,166	287,307
投資その他の資産	4,618,978	4,796,773
固定資産合計	35,487,587	36,325,527
資産合計	51,868,286	52,527,627
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	11,833,817	12,401,497
短期借入金	—	400,000
1年内返済予定の長期借入金	5,879,962	5,877,056
未払法人税等	717,803	424,796
賞与引当金	52,001	205,433
ポイント引当金	278,227	286,278
その他	3,250,043	2,922,893
流動負債合計	22,011,855	22,517,955
固定負債		
長期借入金	12,780,350	12,272,904
資産除去債務	1,149,424	1,193,650
その他	748,352	724,602
固定負債合計	14,678,127	14,191,157
負債合計	36,689,982	36,709,113

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年6月20日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年9月20日)
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,076,821	1,076,821
資本剰余金	880,475	880,475
利益剰余金	13,212,915	13,818,337
自己株式	△1,065	△1,168
株主資本合計	15,169,147	15,774,465
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	8,503	42,671
為替換算調整勘定	654	1,377
その他の包括利益累計額合計	9,157	44,048
純資産合計	15,178,304	15,818,514
負債純資産合計	51,868,286	52,527,627

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年6月21日 至平成28年9月20日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年6月21日 至平成29年9月20日)
売上高	20,706,141	23,686,261
売上原価	15,892,066	18,333,459
売上総利益	4,814,075	5,352,802
販売費及び一般管理費	3,752,883	4,281,445
営業利益	1,061,191	1,071,356
営業外収益		
受取利息	3,949	3,925
受取賃貸料	65,097	66,191
受取手数料	33,241	39,639
その他	30,175	33,301
営業外収益合計	132,464	143,058
営業外費用		
支払利息	15,614	12,606
賃貸費用	53,755	55,640
株式交付費	—	2,750
その他	6,448	6,279
営業外費用合計	75,818	77,276
経常利益	1,117,837	1,137,138
税金等調整前四半期純利益	1,117,837	1,137,138
法人税、住民税及び事業税	285,139	383,004
法人税等調整額	73,491	△27,564
法人税等合計	358,630	355,439
四半期純利益	759,206	781,698
親会社株主に帰属する四半期純利益	759,206	781,698

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年6月21日 至平成28年9月20日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年6月21日 至平成29年9月20日)
四半期純利益	759,206	781,698
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	79	34,167
為替換算調整勘定	△7,540	722
その他の包括利益合計	△7,461	34,890
四半期包括利益	751,745	816,589
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	751,745	816,589
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—



(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

新株式の発行及び株式売出し

当社は平成29年9月12日開催の取締役会において、新株式発行及び株式売出しに関して決議いたしました。また、平成29年9月20日に発行価格及び売出価格等を下記のとおり決定しております。なお、公募による新株式発行については、平成29年9月27日に払込みを受けており、資本金及び資本準備金の額が増加しております。

1. 公募による新株式発行（一般募集）

(1) 発行した株式の種類及び数	普通株式	1,235,000株
(2) 発行価格	1株につき	4,428円
(3) 発行価格の総額		5,468,580千円
(4) 払込金額	1株につき	4,245.40円
(5) 払込金額の総額		5,243,069千円
(6) 増加した資本金及び資本準備金の額	増加した資本金の額	2,621,534千円
	増加した資本準備金の額	2,621,534千円
(7) 払込期日		平成29年9月27日

2. 当社株式の売出し（引受人の買取引受けによる売出し）

(1) 売出株式の種類及び数	普通株式	50,000株
(2) 売出価格	1株につき	4,428円
(3) 売出価格の総額		221,400千円
(4) 引受価格	1株につき	4,245.40円
(5) 引受価格の総額		212,270千円
(6) 受渡期日		平成29年9月28日

3. 当社株式の売出し（オーバーアロットメントによる売出し）

(1) 売出株式の種類及び数	普通株式	165,000株
(2) 売出価格	1株につき	4,428円
(3) 売出価格の総額		730,620千円
(4) 受渡期日		平成29年9月28日

4. 第三者割当による新株式発行

(1) 発行する株式の種類及び数	普通株式	(上限)	165,000株
(2) 払込金額	1株につき		4,245.40円
(3) 払込金額の総額		(上限)	700,491千円
(4) 増加する資本金及び資本準備金の額	増加する資本金の額	(上限)	350,245千円
	増加する資本準備金の額	(上限)	350,245千円
(5) 割当先及び割当株式数	大和証券株式会社	(上限)	165,000株
(6) 払込期日			平成29年10月25日

5. 資金の用途

今回の一般募集及び本件第三者割当増資による手取概算額合計上限5,902,560千円について、平成30年6月期中に4,400,000千円を新規出店及び既存店舗の改装のための設備投資資金の一部に充当し、残額を平成30年6月期中に返済期限を迎える金融機関からの長期借入金の返済資金に充当する予定であります。